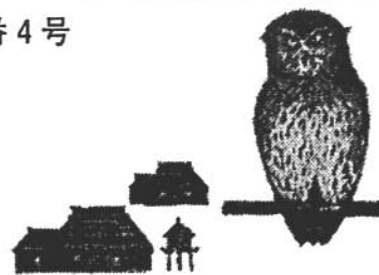


コタンメール

第20号

平成17年10月15日 発行



コタンノミ開催

11月13日(日)、10時より当館ポロチセにて秋のコタンノミを行います。無事に夏の仕事を終えられたことへの感謝と、これからくる厳しい冬を無事に過ごせるようカムイ(神)に祈願する儀式です。一般の方も見学できます。ご家族の健康祈願にどうぞお越しください。

弓矢大会、縄ない大会、糸燃り大会 参加者募集!!

午後からは、弓矢・縄ない・糸燃りなどの競技会を開催します。競技前には練習の時間をとりますので、初めての方でも大丈夫です。飛び入り参加も歓迎しておりますので、ふるってご参加ください。多数のご参加お待ちしております。

11月13日(日)

10時~コタンノミ 当館ポロチセ

午後~ 弓矢、縄ない、糸燃り大会

お昼にはサケ汁等

伝統料理あり(無料)。

豪華賞品・参加賞あり。

食材王国で展示

9月23日(木)、「しらおい誇りある故郷づくり食材王国シンポジウム」で、アイヌ民族の食材利用を紹介しました。オオウバユリの澱粉採取法の解説パネルや、サッチェブ(干し鮭)などの展示品に、多くの人達が興味を持って熱心に見ていました。



ポロチセで結婚式

9月24日(金)、当館の北原次郎太学芸員の結婚式が博物館ポロチセで行われました。アイヌプリで進められた結婚式には、新郎新婦の両親や、恩師、友人など道内外から大勢のお客さんが集まりました。

これを機に、将来は一般の方からも結婚式の要望があれば、受け入れていく予定です。



結婚式のようす

開催期間

05年10月29日～

06年1月23日

「西平ウメとトンコリ」

トンコリのことや・
弾き方が・作り方が **わかります！**

今月末からはじまる企画展についてご案内します。この展示では、西平ウメさんという樺太アイヌの女性と、トンコリという楽器について詳しく紹介します。

樺太アイヌって？

「樺太アイヌ」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。アイヌは、19世紀の後半までは樺太(サハリン)島・千島(クリル)列島・北海道島という3つの地域に住んでおり、暮らしぶりや言葉も少しずつ違いました。そこで、あえて分けて呼ぶときには、それぞれの地域名を冠して樺太アイヌ、千島アイヌ、北海道アイヌのように呼ぶことがあります。現在では、樺太アイヌも千島アイヌも北海道から本州にかけて暮らしています。

トンコリって？

アイヌが古くから楽しんでいた楽器で、一本の木から作った弦楽器です。同じ弦楽器でも、ギターや三味線、琴とはまったく違った弾き方をします。どうやって作るのか、どんなふうに弾くのか、ぜひ会場でご覧になってください。☆トンコリの曲を練習するための楽譜やビデオ☆もあります。あなたもトンコリを弾けるようになってみませんか。



西平さんの作品から

さて何でしょう

西平さんって？

西平ウメさんは、トンコリの弾き手として活躍された女性です。お生まれになったのは樺太ですが、日本が第二次世界大戦に敗れたことをきっかけに、北海道に渡ってきました。西平さんはトンコリがとても上手で、白老町にもトンコリを教えに来たことがあります。また、刺繍が得意で、着物から小物類まで何でも作りました。会場には西平さんの作品も多数展示しています。

アイヌ語教室のご案内

- | | | | |
|-----------------------|---------|--------------|-----------|
| 11月4日(金) 18:00~19:30 | 博物館 研修室 | アイヌ語弁論大会にむけて | 講師: 安田千夏氏 |
| 11月11日(金) 18:00~19:30 | 博物館 研修室 | アイヌ語弁論大会にむけて | 講師: 安田千夏氏 |
| 11月13日(日) 18:00~19:30 | 博物館 研修室 | アイヌ語入門 | 講師: 本田優子氏 |